

令和 4年度予算見積調書(9月補正予算)

課室名: 感染症対策課
 担当名: 総務・物資調達担当
 内線: 3597

(単位: 千円)

番号	事業名			会計	款	項	目	説明事業	
B2	新型コロナウイルス感染症対策事業費			一般会計	衛生費	公衆衛生費	予防費	新型コロナウイルス感染症対策事業費	
事業期間	令和 2年度～	根拠法令	感染症の予防及び感染症の患者に対する医療に関する法律		針路	01	災害・危機に強い埼玉の構築	SDGsゴール	3
					分野施策	0104	感染症対策の強化	SDGsターゲット	3-3
1 事業概要	新型コロナウイルス感染症の収束が見えない中、下半期の感染の波に備えるため、3月末までの検査・医療提供体制等を確保する。 また、8月上旬に、1日当たりの新規陽性者が約14,000人発生したことを踏まえ、第7波以上の感染拡大が発生した場合にも対応可能な体制を構築する。 ア 県民相談体制強化事業 1,678,502千円 イ 検査・医療体制の強化 83,613,884千円 ウ 感染者フォローアップ体制の整備 1,466,096千円 エ 軽症者等の療養体制の確保 51,075,716千円 オ クラスター対策 46,872千円 カ 市町村交付金事業 553,000千円 キ 扶助費 9,608,978千円			5 事業説明 (1) 事業内容 ア 県民相談体制強化事業 1,678,502千円 ・ 県民サポートセンターや受診・相談センターの運営など、県民の相談等に対応する。 イ 検査・医療体制の強化 83,613,884千円 ・ 入院医療機関への病床確保や、入院患者受入協力金、医療従事者手当などにより、入院医療体制を確保する。 ・ 医療機関等へ新型コロナウイルス感染症対応として必要な設備整備等を助成し、医療提供体制を強化する。 ウ 感染者フォローアップ体制の整備 1,466,096千円 ・ 保健所における健康観察業務や疫学調査を行い、感染者のフォローアップを行う。 エ 軽症者等の療養体制の確保 51,075,716千円 ・ 民間施設等を借り上げ、軽症者等への宿泊療養先を提供する。 ・ 自宅療養者の健康観察が確実に実施できるよう自宅療養者支援センターの運営や協力医療機関における健康観察を実施するとともに、自宅療養者の配食サービスを行う。 オ クラスター対策 46,872千円 ・ コロナ対策チーム(COVMAT)を設置し、医療機関や福祉施設などで陽性者が発生した際のクラスターの発生を未然に防止する。 カ 市町村交付金事業 553,000千円 ・ 県が認める市町村の感染拡大防止や医療提供体制の整備等の事業に対して交付金を交付する。 キ 扶助費 9,608,978千円 ・ 陽性患者等の検査費、入院医療費を公費負担する。 ・ 発熱外来PCRセンターの運営や、衛生研究所において行政検査を行う。 (2) 事業計画 ・ 第7波の感染拡大状況が継続することを想定し、年度末まで事業を延長 ・ 自宅療養者の健康観察体制を強化 県内3か所の自宅療養者支援センターやかかりつけ医等の協力医療機関における健康観察体制を拡充し、第7波での最大療養体制である98,500人以上の健康観察ができる体制を構築 ・ 入院医療機関の病床確保等への支援及び宿泊療養施設の確保・運営を継続 (3) 事業効果 新型コロナウイルス感染症に係る検査・医療体制の継続確保及び県民不安の解消					
2 事業主体及び負担区分	新型コロナウイルス感染症緊急包括支援交付金費 アウエオカキ (国10/10・県0) イ (国10/10・県0)、(国1/2・県1/2) キ (国3/4・県1/4)、(国1/2・県1/2)								
3 地方財政措置の状況	普通交付税 (款) 衛生費(細目) 感染症等対策費 (細節) 感染症等対策費								
4 事業費に係る人件費、組織の新設、改廃及び増員	9,500千円×58.0人=551,000千円								
予算額		財 源 内 訳						一般財源	補正後の 予算額
決定額	148,043,048	138,701,856	4,522,179					4,819,013	318,559,547
現計額	170,516,499	159,185,371	11,331,128					0	

事業内訳書

事業名	新型コロナウイルス感染症対策事業費		
単位事業名	県民相談体制強化事業	予算額	1,678,502千円

(単位：千円)

節	補正予算額	対前年度増減額	主な内容
需用費	△28,521	—	LINEコロナお知らせシステム印刷経費の減
委託料	1,707,023	—	県民サポートセンター運営委託 受診・相談センター運営委託 LINEコロナお知らせシステムの運用
合計	1,678,502	—	

単位事業名	検査・医療体制の強化	予算額	83,613,884千円
-------	------------	-----	--------------

(単位：千円)

節	補正予算額	対前年度増減額	主な内容
報償費	10,619	—	新型コロナウイルス感染症対策トレーナー派遣 調整本部における医師、看護師経費 酸素ステーション看護師経費
旅費	690	—	現地対応のための職員旅費
需用費	6,687	—	事業用消耗品

単位事業名	検査・医療体制の強化	予算額	83,613,884千円
-------	------------	-----	--------------

(単位：千円)

節	補正予算額	対前年度増減額	主な内容
役務費	△1,889	—	医療機関あて通知に係る郵送代の減
委託料	1,513,027	—	酸素ステーション業務委託 検査無料化事業業務委託 調整本部看護師派遣委託 他
使用料及び賃借料	56,638	—	酸素濃縮器借り上げ 酸素ステーション会場借り上げ
備品購入費	△9,655	—	酸素ステーション備品購入の減
負担金、補助及び交付金	78,786,991	—	医療機関への病床確保補助の増 病床確保数：1,800床分 検査無料化事業に係る薬局等への補助の減 他 ※無料検査実施件数が当初見込みよりも下回ったことによる減
扶助費	3,250,776	—	軽症者等に係る公費負担（外来費） 下半期分（過去の月額支払最高額に感染拡大状況を踏まえた額を6か月分計上）
合計	83,613,884	—	

単位事業名	感染者フォローアップ体制の整備	予算額	1,466,096千円
-------	-----------------	-----	-------------

(単位：千円)

節	補正予算額	対前年度増減額	主な内容
報償費	6,355	—	保健所人材調整（大学教員）
旅費	240	—	保健所旅費
需用費	13,264	—	保健所事務費
役務費	27,118	—	保健所携帯電話代等
委託料	1,403,396	—	看護師派遣業務委託
使用料及び賃借料	15,723	—	保健所健康観察用パソコンリース
合計	1,466,096	—	

単位事業名	軽症者等の療養体制の確保	予算額	51,075,716千円
-------	--------------	-----	--------------

(単位：千円)

節	補正予算額	対前年度増減額	主な内容
報償費	137,855	—	宿泊療養施設医師派遣経費
需用費	2,950,196	—	パルスオキシメーター購入経費 下半期分:375,000個 配食サービスに係る食品等購入 下半期分:33,000人分(緊急購入分) 宿泊療養施設消耗品 他
役務費	2,001,711	—	配食サービスに係る食事配送料等 宿泊療養施設医師仲介手数料
委託料	41,659,172	—	宿泊療養施設包括委託管理料 自宅療養者支援センターの運営(3箇所) 協力医療機関による健康観察委託料 配食サービス業務委託料 他
使用料及び賃借料	4,326,782	—	宿泊療養施設借上 搬送車両リース
合計	51,075,716	—	

単位事業名	クラスター対策	予算額	46,872千円
-------	---------	-----	----------

(単位：千円)

節	補正予算額	対前年度増減額	主な内容
報償費	△14,853	—	COVMATに係る派遣経費の減（派遣先医療機関） eMATに係る感染管理認定看護師への謝金の増
需用費	1,020	—	COVMAT関連消耗品
役務費	58,760	—	COVMATに係る派遣経費（派遣先医療機関）
使用料及び賃借料	945	—	COVMATに係るタクシー代等 アドバイザリーボード会場借上料
負担金、補助及び交付金	1,000	—	COVMATに係る外部研修への参加支援
合計	46,872	—	

単位事業名	新型コロナウイルス感染症緊急包括支援市町村交付金事業	予算額	553,000千円
-------	----------------------------	-----	-----------

(単位：千円)

節	補正予算額	対前年度増減額	主な内容
負担金、補助及び交付金	553,000	—	県が認める市町村の事業に対して交付金を交付
合計	553,000	—	

単位事業名	扶助費	予算額	9,608,978千円
-------	-----	-----	-------------

(単位：千円)

節	補正予算額	対前年度増減額	主な内容
報償費	1,140	—	検体採取のための施設への医師等の派遣
需用費	228,177	—	行政検査に係る試薬 検査キットの購入
役務費	20,034	—	検査キット配送料
委託料	2,169,066	—	行政検査に係る外部検査委託料 発熱外来PCRセンター業務委託料 疫学調査に係る人材派遣業務委託 他

単位事業名	扶助費	予算額	9,608,978千円
-------	-----	-----	-------------

(単位：千円)

節	補正予算額	対前年度増減額	主な内容
扶助費	7,190,561	—	検査費公費負担 入院医療費公費負担 下半期分（過去の月額支払実績最高額に感染拡大状況を踏まえた額を6か月分計上）
合計	9,608,978	—	